

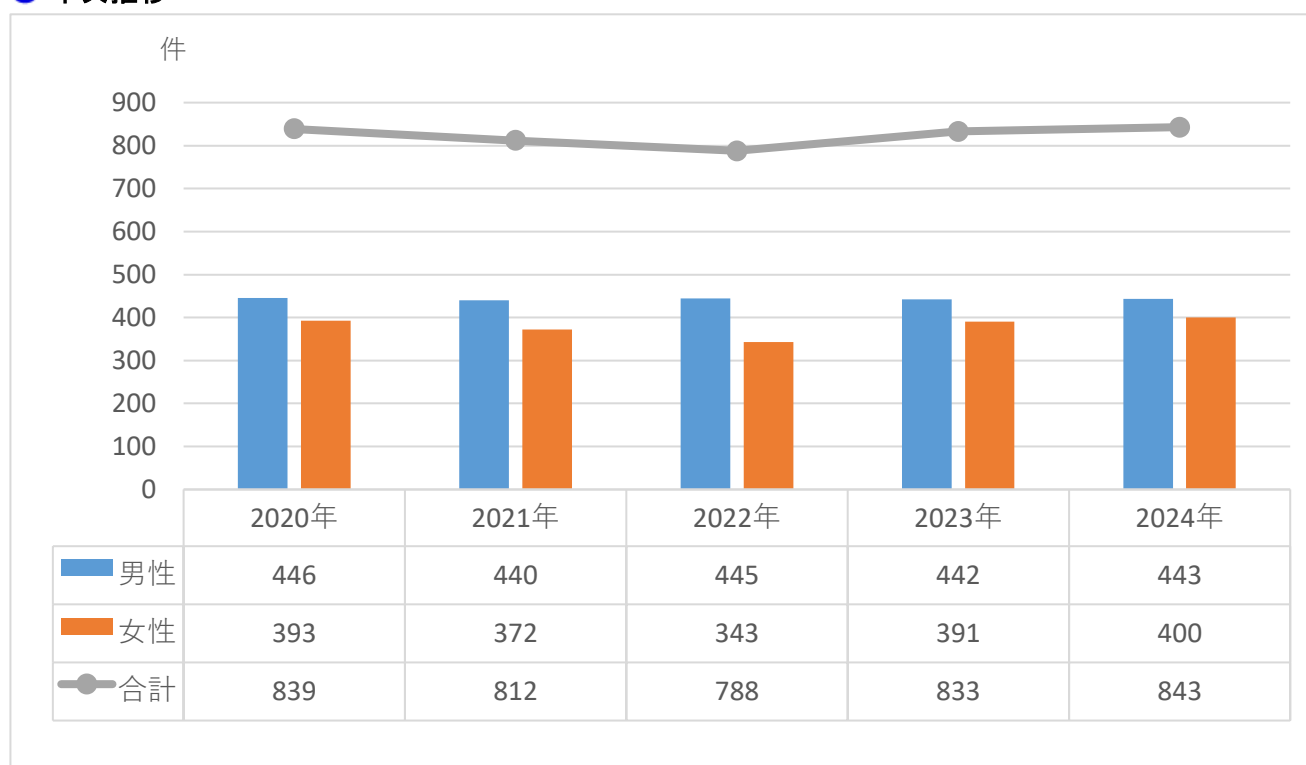
## 院内がん登録実績

### 部位別件数

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
頭頸部	20	12	16	18	20
食道	8	11	7	12	12
胃	66	64	54	48	61
大腸	167	176	133	147	129
肝臓	29	31	29	35	31
胆嚢・胆管	13	15	20	13	11
膵臓	34	17	29	26	33
肺	59	45	49	57	57
骨・軟部	3	1	0	1	1
皮膚	21	20	26	30	35
乳房	84	88	107	116	110
子宮	79	83	71	78	75
卵巣	9	13	8	9	12
前立腺	98	89	118	104	109
膀胱	46	45	47	53	48
腎・他の尿路	24	27	23	20	24
脳・中枢神経系	13	8	4	9	8
甲状腺	14	13	11	7	8
悪性リンパ腫	18	14	6	22	29
多発性骨髄腫	0	2	7	0	1
白血病・他の造血器腫瘍	4	10	7	6	9
その他	30	28	16	22	20
合計	839	812	788	833	843

2024年の部位別件数を見ると、大腸が129件と最も多く、次いで乳房110件、前立腺109件の順となりました。

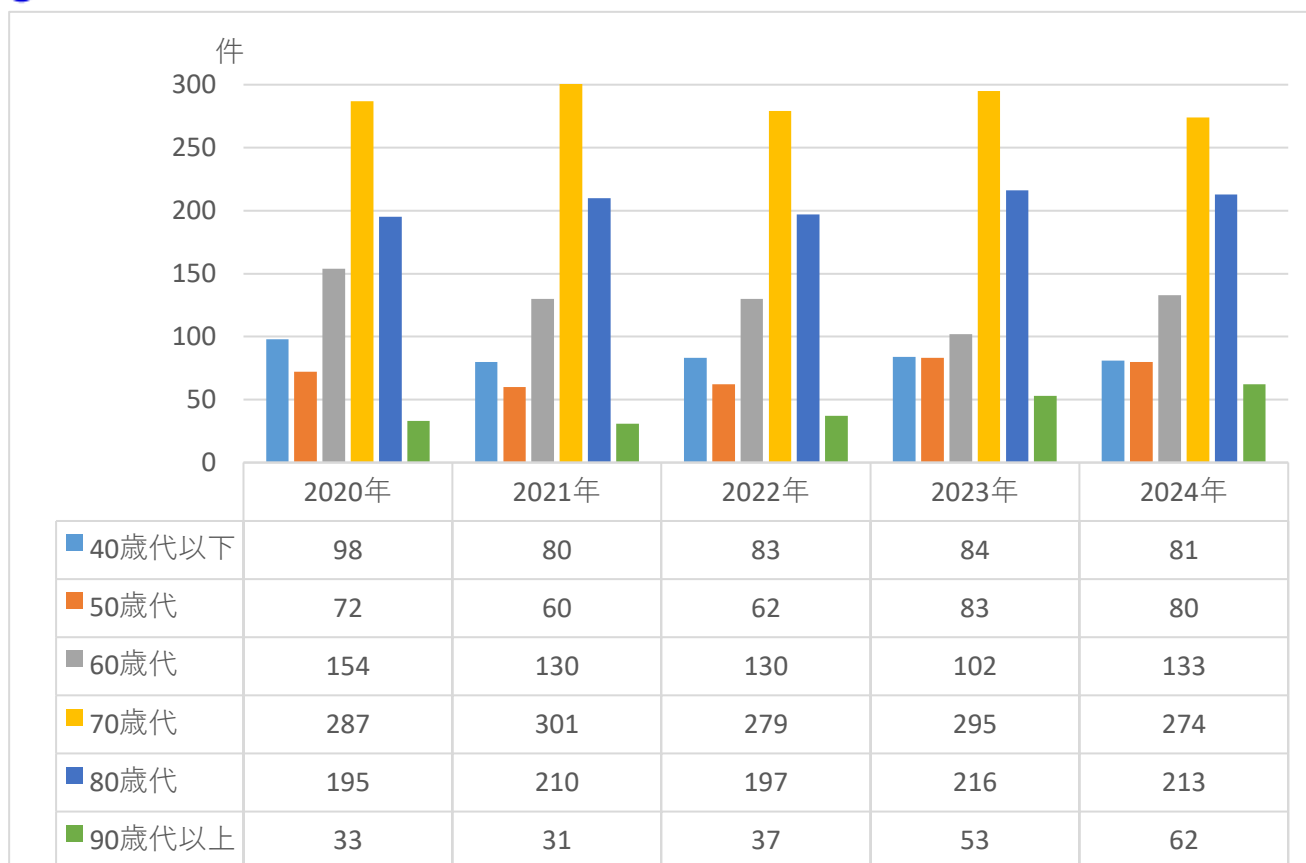
### 年次推移



2024年は843件に微増しています。男性が52.6%、女性が47.4%の割合となっています。

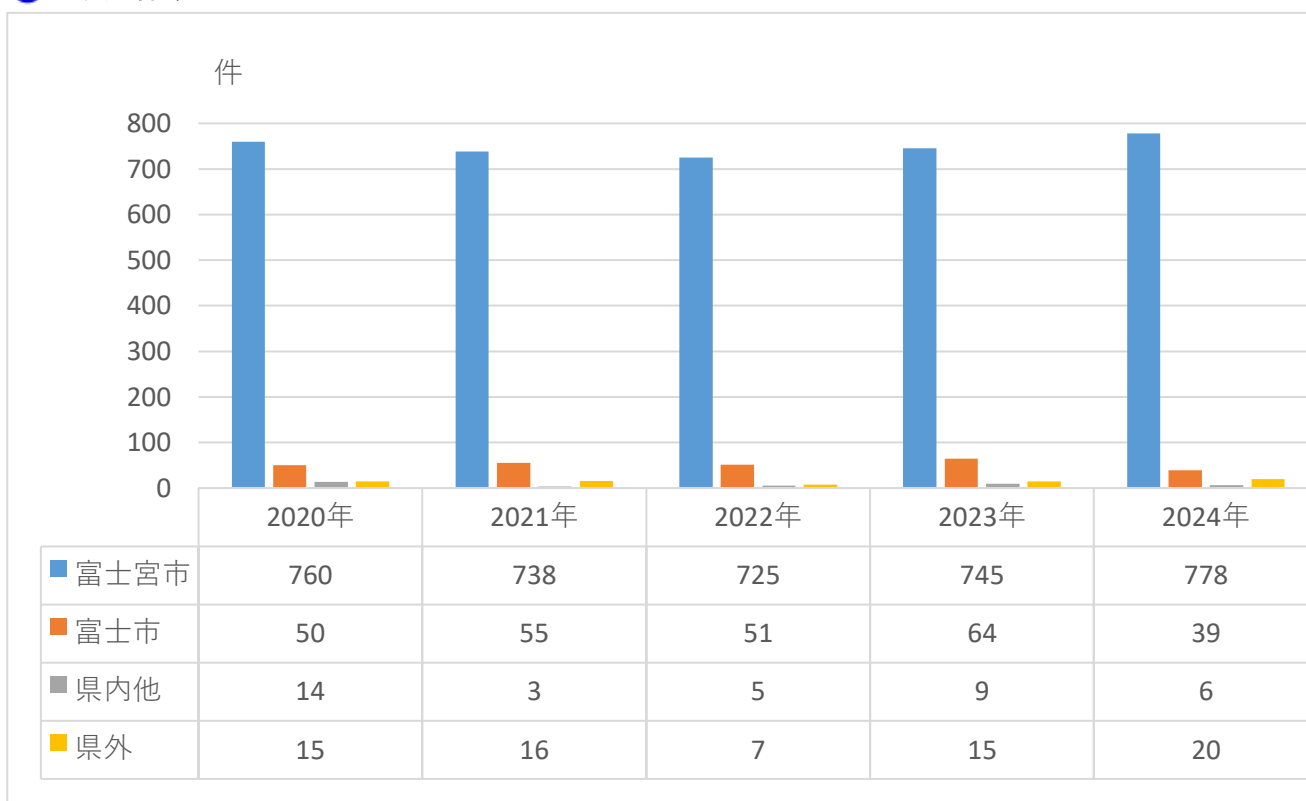
## 院内がん登録実績

### ▶ 年齢階級別件数



年齢階級別に集計しています。当院では70歳代が274件で最も多く、次いで80歳代が213件となっています。

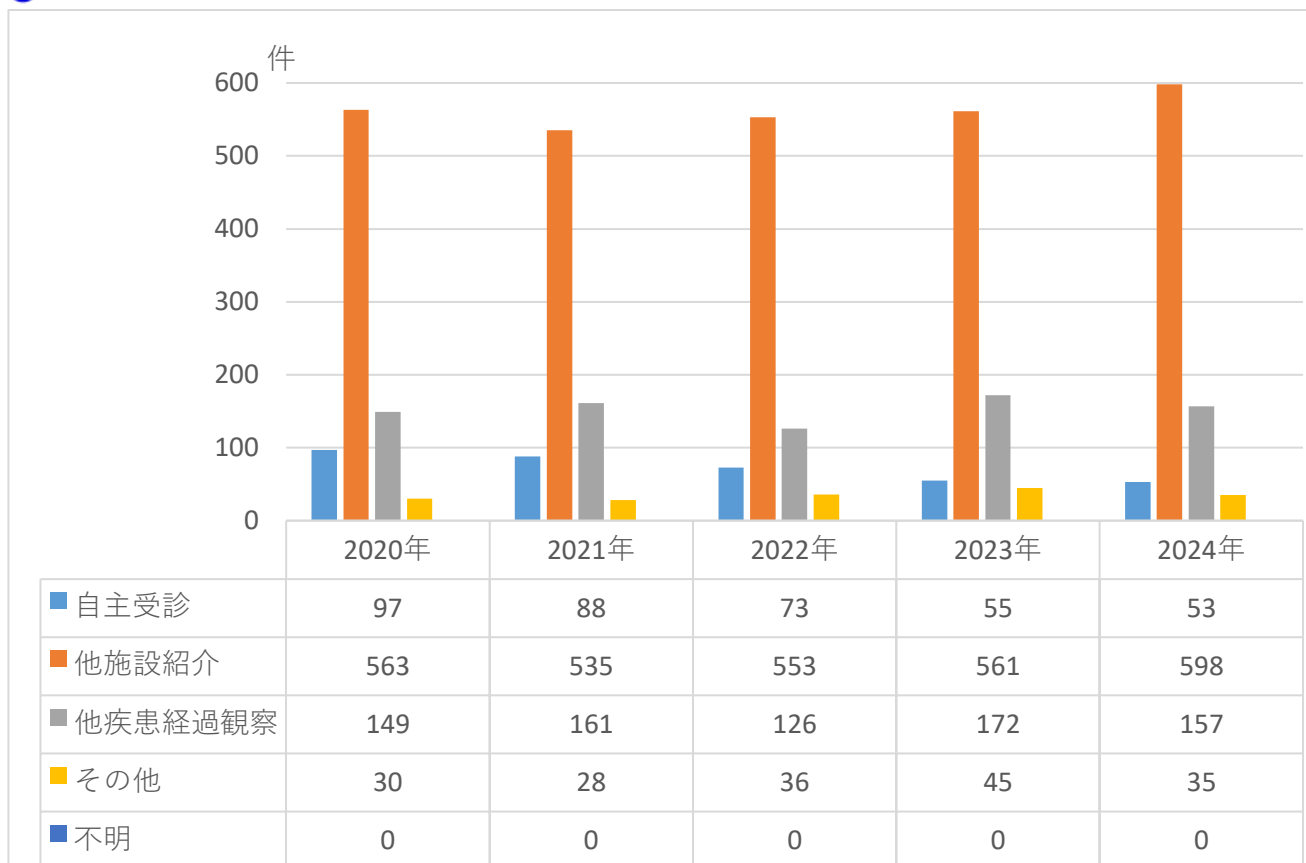
### ▶ 地域別件数



がんの診断時に居住していた住所で集計しています。富士宮市内が最も多くなっています。

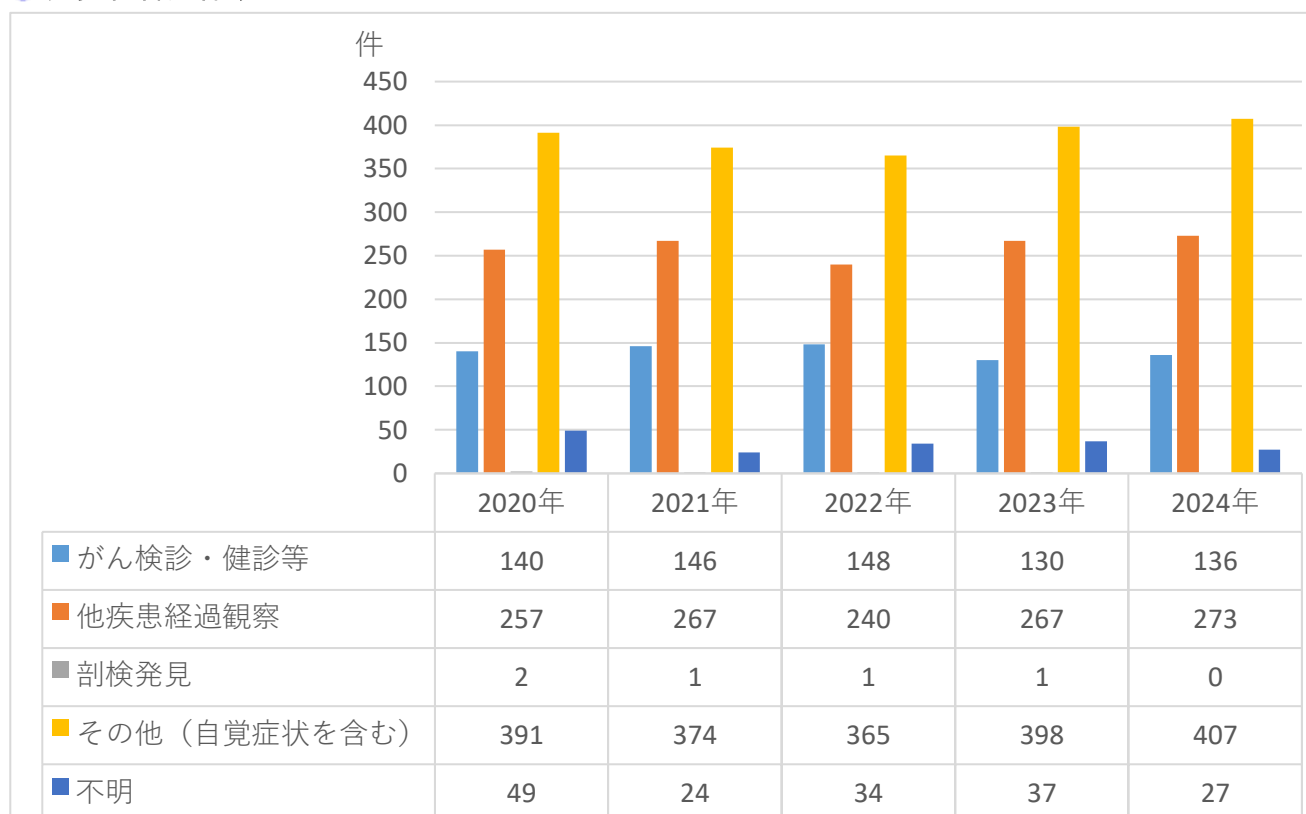
## 院内がん登録実績

### 来院経路別件数



がんの診断・治療のために、がん患者さんがどのような経路により当院を受診されたかを把握する項目です。

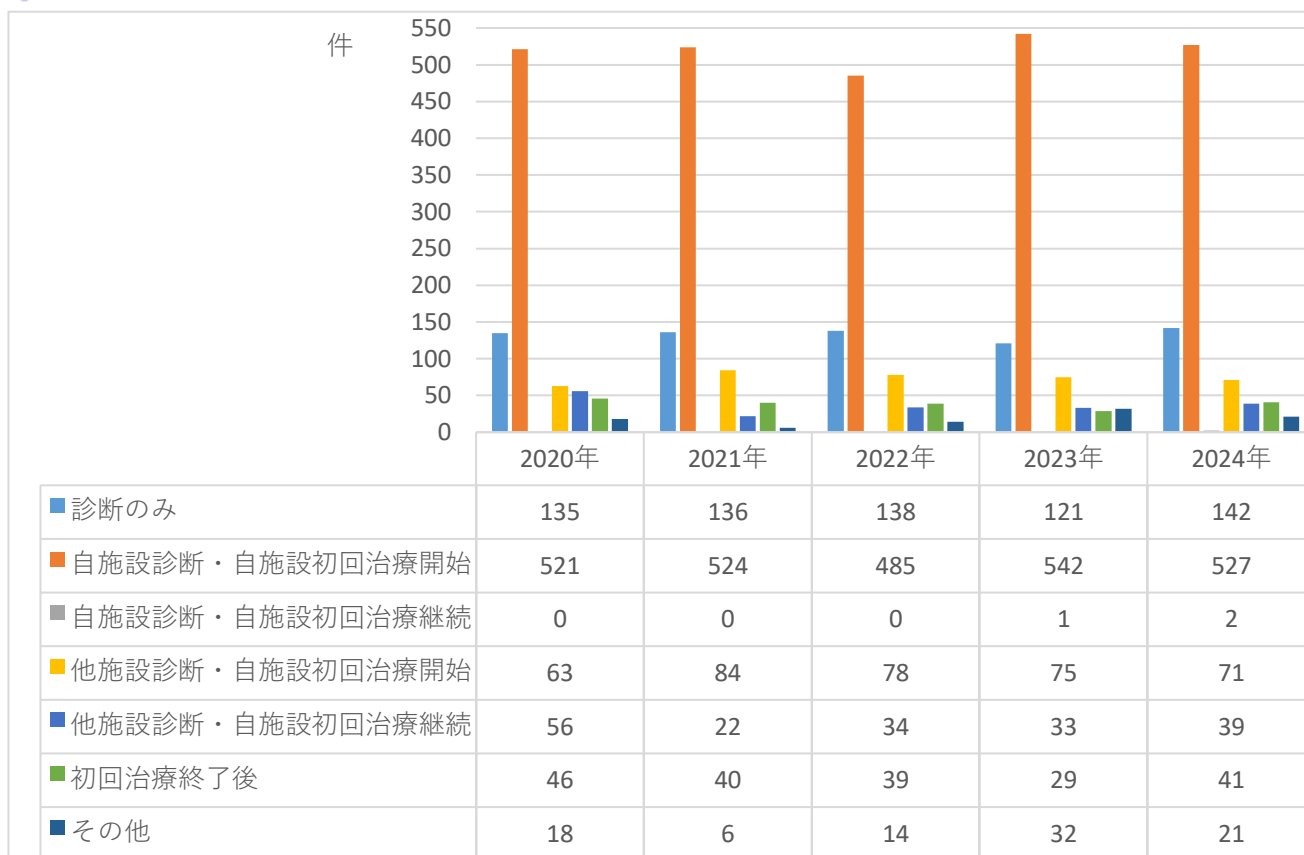
### 発見経緯別件数



がんが診断される発端となった状況を把握するための項目です。自覚症状を含む「その他」が最も多いです。

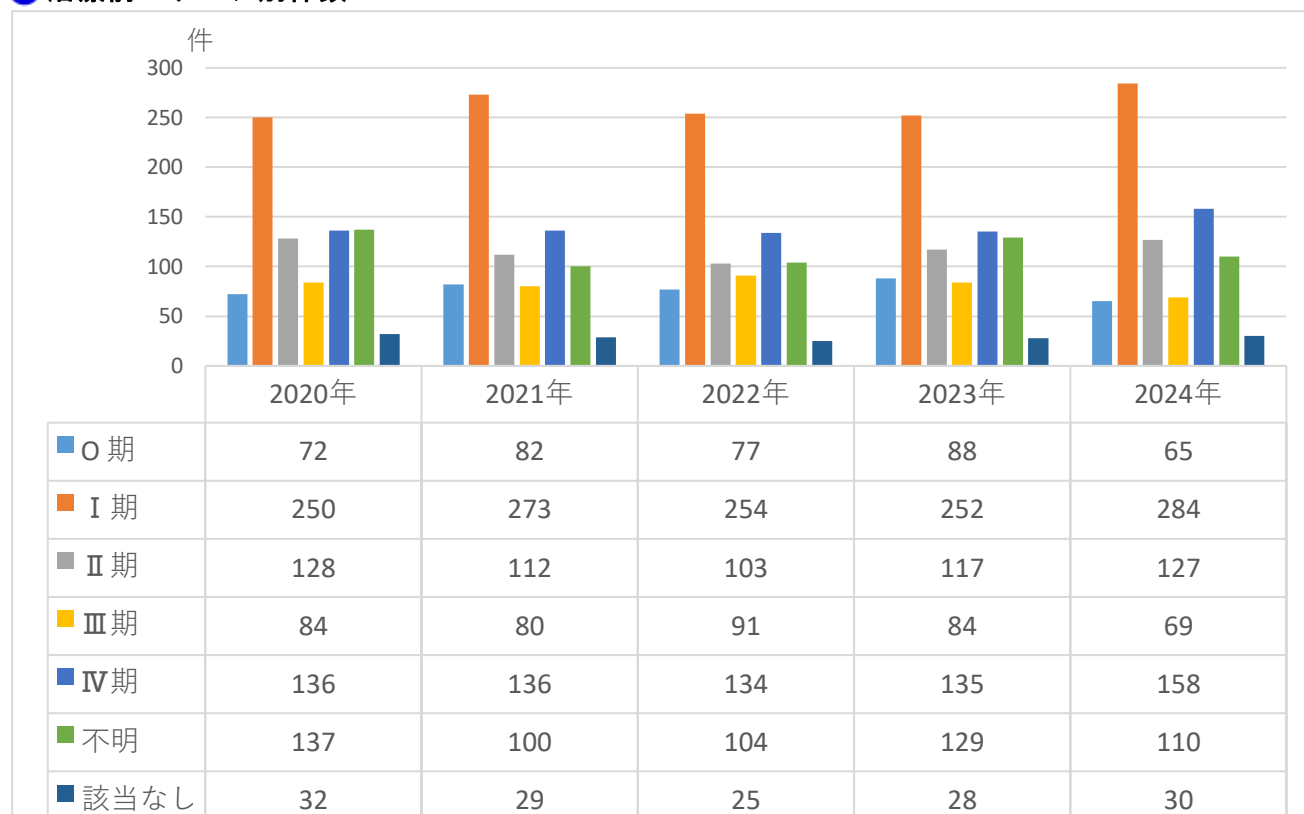
## 院内がん登録実績

### 症例区分別件数



がんの診断及び初回治療の過程に、当院でどのように関係したかを判断するための項目です。

### 治療前ステージ別件数



がんの部位別治療前ステージを集計しました。どのような状態の患者さんが受診しているかを示しています。

## 院内がん登録実績

### ● 部位別治療方法別件数（5大がん）

【胃】	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手術のみ	10	8	5	4	7
内視鏡のみ	11	17	16	11	12
放射線のみ	1	0	0	1	0
薬物療法のみ	4	4	4	1	7
放射線+薬物	0	0	1	3	0
手術+内視鏡	1	2	0	0	1
手術/内視鏡+薬物	4	3	1	1	2
手術/内視鏡+その他	1	0	0	0	0
他の組み合わせ	1	0	0	0	1
治療なし	33	30	27	27	31
合計	66	64	54	48	61

【大腸】	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手術のみ	36	32	26	20	22
内視鏡のみ	38	56	35	47	31
放射線のみ	3	1	2	2	2
薬物療法のみ	2	2	2	6	5
手術+内視鏡	5	2	3	4	3
放射線+薬物	3	0	1	1	1
手術/内視鏡+放射線	0	0	0	0	0
手術/内視鏡+薬物	15	24	14	19	14
手術/内視鏡+その他	0	1	0	0	0
手術/内視鏡+放射線+薬物	1	0	0	0	0
他の組み合わせ	1	0	0	0	1
治療なし	63	58	50	48	50
合計	167	176	133	147	129

【肝臓】	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手術のみ	1	5	6	6	1
放射線のみ	0	0	0	0	1
薬物療法のみ	1	2	2	0	1
薬物+その他	4	7	5	12	5
放射線+薬物	0	0	0	0	1
手術/内視鏡+薬物	0	0	0	0	0
手術/内視鏡+その他	0	0	0	1	0
他の組み合わせ	2	3	6	1	2
治療なし	21	14	16	15	20
合計	29	31	35	35	31

## 院内がん登録実績

### ▶ 部位別治療方法別件数（5大がん）

#### 【肺】

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手術のみ	6	7	8	5	7
放射線のみ	7	4	4	2	4
薬物療法のみ	12	8	2	11	13
薬物+その他	0	0	1	0	0
放射線+薬物	2	4	6	2	0
手術/内視鏡+薬物	12	5	5	10	3
手術/内視鏡+放射線+薬物	0	0	1	0	0
他の組み合わせ	0	0	0	0	0
治療なし	20	17	22	27	30
合計	59	45	49	57	57

#### 【乳房】

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
手術のみ	12	10	6	11	5
放射線のみ	6	11	5	15	10
薬物療法のみ	13	16	20	15	13
薬物+その他	1	0	0	1	1
放射線+薬物	2	0	0	0	0
手術/内視鏡+放射線	1	2	4	5	3
手術/内視鏡+薬物	28	20	25	33	32
手術/内視鏡+その他	0	0	0	0	0
手術/内視鏡+放射線+薬物	15	18	32	27	38
他の組み合わせ	0	1	0	0	0
治療なし	6	10	15	9	8
合計	84	88	107	116	110

がん登録における5大がんは、胃がん、大腸がん、肝がん、肺がん、乳がんです。これらのがんは日本で最も多く発生するがんであり、がん登録を通じてその発生状況や治療傾向を把握することが重要です。

手術のみには外科的治療と鏡視下治療のいずれか、または両方が実施された場合を集計しています。

薬物療法のみには化学療法、内分泌療法などが実施された患者さんを集計しています。

5大がんの部位別治療方法別件数では、5年間の経時的な変化を確認します。また、次ページでは2024年の部位別の治療方法別割合を示しています。

## 院内がん登録実績

### ▶ 部位別治療方法別割合

